
CubePDF

Copyright (c) 2010 - 2012 CubeSoft, Inc. All rights reserved.

開発・配布：株式会社キューブ・ソフト

Mailto: support@cube-soft.jp

URL: <http://www.cube-soft.jp/cubepdf/>

■What's this

CubePDFは、お使いの様々なアプリケーションから、いつでも必要な時に、すばやくPDF形式などの文書を書き出すことができる、とても便利なPDF作成ソフトです。印刷するのと同じ操作でサッとデータ書き出しが行えるので、操作に戸惑うこともありません。詳細な利用方法については、同梱した CubePDF_ユーザーズマニュアル.pdf を参照して下さい。

CubePDF を使用するためには、Microsoft .NetFramework 2.0 がインストールされている必要があります。

Microsoft .NetFramework 2.0 は、以下の URL からダウンロードして下さい。

<http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?FamilyId=0856eacb-4362-4b0d-8edd-aab15c5e04f5&displaylang=ja>

CubePDFは、以下のライブラリを利用しています。それぞれのライブラリについては、記載した URL から取得することができます。

- GPL Ghostscript 9.06
Copyright (c) Artifex Software, Inc. All rights reserved.
URL: <http://www.ghostscript.com/>
GNU General Public License (<http://www.gnu.org/licenses/gpl.html>)
- iTextSharp 5.3.2
Copyright (c) 2010 - 2012 IT3XT BVBA. All rights reserved.
URL: <http://sourceforge.net/projects/itextsharp/>
GNU Affero General Public License (<http://www.gnu.org/licenses/agpl.html>)

■バージョン履歴

2012/09/21 version 1.0.0RC4

- 「設定を保存」ボタンを追加
- 64bit 版 Windows XP でインストールに失敗する不都合を修正
- アンインストール時にスタートアップに登録されている CubePDF アップデートチェックプログラムが削除されない不都合を修正
- プリントスプーラのロックが解除されるタイミングをオプションで選択できるように修正
- 「出力ファイル」欄の情報をレジストリに保存する際の方法を変更

2012/05/25 version 1.0.0RC3

- CubePDF メイン画面が表示された時点でプリントスプーラのロックが解除されるように修正
- ファイル名に日本語以外の文字が含まれている場合、CubePDF メイン画面の「出力ファイル」欄に表示されるファイル名が文字化けする不都合を修正
- 変換中に CubePDF メイン画面の変換ボタンが押下できる不都合を修正
- ユーザープログラムを指定するテキストボックスが、ポストプロセスで「ユーザープログラム」を選択しても選択可能な状態にならない不都合を修正
- 画面の DPI 設定がデフォルトと異なる場合に CubePDF メイン画面のレイアウトが崩れる不都合を修正
- ポストプロセスで「開く」を選択した場合、関連付けが行われていなければ実行しないように修正
- インストール直後の「CubePDF ユーザーズマニュアルを表示する」の項目を PDF ファイルに対して関連付けが行われている場合のみ表示するように修正

2012/03/28 version 1.0.0RC2

- cubepdf-redirect.exe の機能を cubepdf.exe に統合
- 「セキュリティ」タブのレイアウトを変更
- 「出力ファイル」のテキストボックスに直接ファイル名を入力した際に、自動的に拡張子を補完するように修正
- パスワードで保護されているPDFファイルに結合する場合、「セキュリティ」タブで入力したパスワードと同じであれば結合できるように修正
- PDF ファイルの結合に失敗した際に、元の PDF ファイルが破損する不都合を修正

2012/01/31 version 1.0.0RC1

- プリントポートモニタを修正
- PDFに埋め込まれている画像をJpeg圧縮するかどうかを選択できるように修正
- 出力ファイル欄にファイル名として使用できない文字が設定される不都合を修正

2011/10/18 version 0.9.9.5β

- レジストリに定義外の値が指定された場合にエラーが発生する不都合を修正
- 特定の条件下で「セキュリティ」の項目と「Web 表示用に最適化」の項目を両方とも設定可能になる不都合を修正
- ツールチップが同時に複数表示される不都合を修正

2011/09/20 version 0.9.9.4β

- ファイル名に特定の文字列が含まれる場合に変換に失敗する不都合を修正
- 特定の条件下でインストール時に発生する不都合を修正

2011/07/01 version 0.9.9.3β

- インストール時に Microsoft .NetFramework がインストールされていない環境での不都合を修正
- TIFF 形式の場合に解像度が選択できない不都合を修正

2011/05/17 version 0.9.9.2β

- ポストプロセスの設定が保存されない不都合を修正
- Microsoft .NetFramework 2.0 のみがインストールされている環境での不都合を修正

2011/04/29 version 0.9.9.1β

- デスクトップフォルダがリネームされている場合の不都合を修正
- Microsoft .NetFramework 4 のみがインストールされている環境での不都合を修正

2011/04/27 version 0.9.9β

- インストール時に環境によって発生していた不都合を修正
- 縦書き問題への対応など生成されるファイルの精度を改善
- 同名のファイルが存在している場合の処理に「リネーム」を追加
- ファイル名にドットが含まれていた場合にも末尾に拡張子が自動的に付加されるように修正
- 出力先を選択する時の「ファイル保存ダイアログ」からもファイルタイプを変更できるように修正
- 出力先の初期設定を「マイドキュメント」から「デスクトップ」に変更
- パスワードの打ち間違い時に確認ダイアログが赤く表示されるように変更

2010/12/16 version 0.9.3.1β

- パスワードを設定した場合に正常に PDF ファイルが生成されない問題を修正

2010/12/13 version 0.9.3β

- 複数のユーザがログオンしている時に発生する問題を修正
- 生成された PDF ファイルを各種 PDF ビューア上でコピー&ペーストすると文字化けする問題を修正
- 生成される PDF ファイルに一部フォーマット不正が存在した問題を修正
- バージョンダイアログを表示するように変更
- ghostscript を 8.71 にバージョンダウン

2010/11/08 version 0.9.2.3β

- ポストプロセスの実行に失敗する問題を修正
- アップデートチェック・プログラムの起動に関する問題を修正

2010/11/01 version 0.9.2.2β

- 設定保存されてある出力先ディレクトリが存在しない場合、初期設定の出力先ディレクトリを指定するように修正
- アンインストール時に CubePDF 関連の各種プロセスが実行されているかどうかをチェックするように修正

2010/10/21 version 0.9.2.1β

- ユーザ名とユーザプロファイルが異なる場合の問題を修正 (<http://blog.cube-soft.jp/?p=87>)
- アンインストール時にアップデートチェックプログラムが削除されない問題を修正 (<http://blog.cube-soft.jp/?p=124>)

2010/09/27 version 0.9.2β

- 10 ページ以上のファイルを画像ファイルに変換する際に、ファイル名の連番がずれる問題を修正
- リモートホストからログインした場合に、ローカルマシン上にウィンドウが表示される問題を修正
- ダウンサンプリングオプションを「サブサンプル」に指定した場合にエラーが発生する問題を修正
- 一般ユーザで実行するとエラーになる問題を修正
- .NetFramework 4 のみがインストールされている環境で起動しない問題を修正
- タブの外観を調整
- 設定の保存機能を追加

2010/07/23 version 0.9.1β

- 文書プロパティに特定の文字を入力すると Adobe reader などで表示できない問題を修正
- 文書プロパティを設定しない場合に、ファイル名などが日本語だと PDF ファイルのプロパティが文字化けする問題を修正
- CubePDF の起動時にウィンドウが最前面に表示されない問題を修正
- ユーザ名とユーザプロファイルのディレクトリ名が異なる場合に不都合が発生する問題を修正
- 変換処理中にプログレスバーを表示するように変更
- ポストプロセスで「ユーザープログラム」を選択できるように変更 (アドバンスモードの場合のみ)
- 同名のファイルが存在する場合に「上書き」だけではなく「先頭に結合」、「末尾に結合」する機能を追加

2010/07/07 version 0.9.0β

- 最初の公開バージョン